

和剣

VOL. 7

2006年12月21日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8033 和歌山市本町4丁目32番地
TEL 073-433-7720
FAX 073-433-7730

1. 第2回「合同稽古」のお知らせ。

2007年1月18日(木)の午後7時30分から9時まで、大友館・本部道場(安楽川小学校・体育館)で、昇段審査へ向けての第2回合同稽古(「形」)を実施します。『小太刀の形・1本目から3本目』(初段)を課題とします。二段の審査を受ける場合は『小太刀の形・1本目から5本目』が課題として定められています。また、「長剣の段位」は「小太刀の段位」を取得している者に対して許可すると規定されています。しかし、今回の「形稽古」にあたって、長剣の「形」がどのようなものであるかを観てみることも良いかも知れません。

昇段者が公認審判員資格を取得して、第4回和歌山県大会で審判団の太宗を組織することも、いよいよ、視野に入ってきました。

2. 大友館・伊都支部 OPEN のお知らせ。

護身道スポーツチャンバラ大友館・伊都支部道場を2007年1月13日(土)から開設する予定。指導対象者は「小学生から一般」となっています。

稽古日時：毎週・土曜日 午後3時～4時30分

稽古場所：紀北青少年の家

3. 「げんき倶楽部はしもと」の近況。

石井義光先生の指導下にあるスポーツチャンバラ体験教室「げんき倶楽部はしもと」では、毎週火曜日の午後7時から8時30分までの間、紀見北中学校体育館で、楽しく、充実した稽古に励まれていると聞きました。石井先生は橋本市の”総合型地域スポーツクラブ”活動の一環としてのスポーツチャンバラを指導されています。

4. 「和歌山市大会」を企画してみたらどうでしょうか。

和歌山市内には既に4箇所の道場が活動しているところです。

(本町道場、自灯館、和歌山道場、近鉄カルチャー)

①門人が大会(試合)へ参加する機会を増やす。②指導者同士の交流を深める。③大会運営のノウハウに習熟する。④「飛び入り参加」を認めて地域との親睦を図るなど”ブロック大会”の開催には大きな意義があります。4道場以外の和歌山県下の道場や他府県からの参加者も大歓迎するのは勿論です。

段位・級位についての訓示。

『武道における段、級位とは、試合で勝った負けたの「強さ」を表現するものではなく、自分はどれだけ熱意をもって稽古したか、理解の深さはどうか、すなわち修行、精進の証しであり、その間の人としての強さに対し与えられるものです。』

(2006年10月実施の第8回大阪協会統一段位審査会・審査要領より抜粋)

昇段審査では基本的な下記の修行項目について、その精進と熟達の深度を審査します。

①基本打 ②基本受打 ③小太刀護身打 ④交互受打 ⑤形 ⑥試合 ⑦学科

審査では、普段の稽古時の気構え、剣操作、体捌きを、そのままに出すことが出来れば良いのですが、”外見へのこだわり”の壁に邪魔をされがちです。(会長 安田孝雄)